

令和5年第8回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和5年8月24日（木）午後2時00分から午後3時29分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	牛川 由美	教育委員	久原 寛
教育委員	和田 法明		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（9名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	轟 治峰
学校教育課長	高木 美智子	学校給食課長	吉開 和子
文化財課長	小鹿野 亮	文化・スポーツ振興課長	松木 勉
主幹指導主事	中尾 智浩	主任指導主事	鬼木 恵美
生涯学習課 生涯学習・青少年担当係長	野美山 毅士		

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	山内 徳章
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
令和5年第7回筑紫野市教育委員会会議録（令和5年7月27日開催）
2. 教育長の報告について
3. 議案第24号 令和4年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算教育費について
4. 議案第25号 令和4年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算について

5. 議案第26号 令和5年度筑紫野市一般会計補正予算（第2号）教育費について
6. 議案第27号 令和5年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計補正予算（第1号）について
7. 報告第4号 令和4年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業等の報告について
8. 議案第28号 筑紫野市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について
9. 議案第29号 筑紫野市文化財保護審議会委員の委嘱について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】 令和5年9月28日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：事務局から報告をお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：本日の会議の傍聴はございません。また、本日は生涯学習課長が欠席ですが、生涯学習課から審議案件が1件ございますので、生涯学習課の野美山係長が出席しております。ご報告させていただきます。

○教育長：ただいまから令和5年第8回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和5年7月27日開催の令和5年第7回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議はありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

まずは一つお礼を申し上げます。一昨日、小学生の英語交流会、中学生のスピーチコンテストに出席いただきましてありがとうございます。

昨年に続いて2回目の大学の会場をお借りしての実施でした。大学のほうからも、来年もぜひ使ってくださいということでお話をいただいています。今回は小学生、中学生合わせて56名参加してくれました。また来年もよろしくお願ひしたいと思います。

① 前期後半のスタートにあたって

学校の教育力をさらに強化する

- ・様々な教育課題に対応できるような、教職員一人一人の資質能力を向上させる。
- ・自己の校務分掌業務における役割等について、面談等を通して、期待と信頼を寄せていることをきちんと校長が伝えて、やりがいを持って業務に取り組めるように、学校組織マネジメントを実施すること。

コロナ感染症拡大防止の取り組みについて

- ・5類に引き下げられたとはいえ、まだまだ予断を許さない状況であることから、学校で引き続き、基本的な感染防止対策を徹底していく。

各学級、支援学級等のスタートにあたって

- ・子どもたちの小さな変化も見逃さない。
- ・気になる子どもへの早期対応。

② 台風等の自然災害発生に備えて

自校における災害時の対応について

- ・全職員による規約等の確認のための会議の実施
- ・児童・生徒への繰り返しの周知
- ・通学路の危険場所の有無の確認
- ・保護者への安全・安心メール配信率100%達成を

③ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

成果と課題について

- ・小学校（国語、算数、質問紙）・中学校（国語、数学、質問紙）

令和5年度福岡県市町村教育委員会教育長研修会（令和5年8月17日、18日）

所長挨拶

○学力について

- ・全国学力・学習状況調査の結果が発表されたが、県あげでの取り組みの成果が表れており、令和元年度以降、全国平均レベルを維持できており、県下、各教育事務所、各市町村教委、各学校の真摯な取り組みに感謝したい。
- ・結果を細かく分析すると、教科にも質問紙の結果にも、やはり地区間格差が見られる。県としても分析を進め、来年度以降の学力向上の参考になる資料や教材等の提示を予定している。各学校での分析や今後の方策の策定についてもお願いしたい。

各部会の発表・報告について

第1部会：特色ある学校教育の取り組み

発表事例・・・宗像市教育委員会

「タブレット端末活用による次世代に必要な資質・能力の育成」

～多様な活動場面での深掘りの学び～（資料1）

第2部会：特色ある社会教育の取り組み

発表事例・・・みやま市教育委員会

「学校を核とした地域づくりを目指して」

～学校と地域の連携による地域学校協働活動～（資料2）

その他

○令和5年度第2回筑紫野市総合教育会議について

期日 令和5年8月31日（木）

会場 筑紫野市役所 504会議室

時間 15時00分から

○令和5年度第38回福岡教育事務所管内教育長研修会について

期日 令和5年10月12日（木）

会場 筑紫野市役所 多目的ホール

時間 13時30分受付 14時00分開会

内容 筑紫野市教委及び福祉部門の特色ある取組の報告・提案

五郎山古墳の視察

終了後、情報交換会（大観荘）

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第24号、令和4年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算教育費について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○潮見教育委員：質問です。支出の80番の筑紫南コミュニティセンター図書室運営事業は、はらっぱさんに委託されていたと思いますが、今はどのようにしていますか。

○生涯学習課係長：はらっぱの会に委託しております。

○潮見教育委員：継続されているということですか。

○生涯学習課係長：継続して委託しております。

○潮見教育委員：分かりました。ありがとうございます。

○牛川教育委員：先ほどご説明いただいた、生涯学習課の自治公民館設置補助事業で、70番が新築、71番は修繕・改修ということは、新しく公民館が設置されるということでしょうか。

○生涯学習課係長：既存の公民館が老朽化したために建て替えを行ったというものでございます。

○牛川教育委員：それは改修ではなく新築になるということですね。

○生涯学習課係長：こちら新築、まあ改築ですね。

○牛川教育委員：ああ、それが70番。

○生涯学習課係長：はい。

○牛川教育委員：分かりました、ありがとうございました。

○潮見教育委員：決算とは関係ない話で申し訳ないですけど、ちくしの高年大学事業で、何か今後方向性を検討していきますというのを伺っていたと思うのですが、まだ検討中ですか。

○生涯学習課係長：受講生の方々の意見を聞きながら検討している段階でして、検討中でございます。

○潮見教育委員：検討中ですね。はい、分かりました。

○教育長：よろしいですか。いずれ、何らかの方向性が出ると思います。

○潮見教育委員：何年間か検討中と聞いているようなので聞かせていただきました。

○教育長：そうですか。少しスピードを早めて、具体的な内容をだせるようにしてください。よろしくをお願いします。

○潮見教育委員：待つてある方もいらっしゃるみたいです。

○生涯学習課係長：分かりました。

○教育長：ほかに質疑ございますか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第4、議案第25号、令和4年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第5、議案第26号、令和5年度筑紫野市一般会計補正予算（第2号）教育費について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○潮見教育委員：デジタルリテラシー向上事業ですが、現在、利用状況というのはどれぐらいあるのでしょうか。

○生涯学習課係長：デジタルリテラシー向上事業は今回、令和5年度新規に始める事業になって

おります。今、資料を持ち合わせておりませんが、令和4年度は、ちくしの文化講座の中でパソコン講座を実施しておりました。おおよそ500人ほどの方が受講されているという状況でして、今回、令和5年度は国の補助を活用できるということがありまして、令和4年度よりも多くの方に受講していただけるように回数も増やして実施していきたいと考えております。

○潮見教育委員：移動型のスマホ教室、車を止めてされてありますが利用者さんは多いんですか。

○生涯学習課係長：今回、移動型の車両を活用したスマホ教室ということで、3月からモデル事業として実施しております。本庁と、今現在は筑紫南コミュニティセンターのほうに毎週1回配置しております。

○潮見教育委員：ホームページにもずっと出てますね。

○生涯学習課係長：はい。その利用状況でございますが、現在、3月から7月まで、人数としましては約170名の方に受講いただいているというところでございます。

○潮見教育委員：ありがとうございます。

○久原教育委員：スマホ教室をしているのがソフトバンクですが、そのほかのドコモとかいろいろな機種の方も参加できますか。

○生涯学習課係長：今回の移動型スマホ教室に関しては、機種はいずれの機種でも大丈夫です。スマホをお持ちでない方はスマホの貸出しを行うようにしております。

○久原教育委員：車にソフトバンクと書いてあるので、一般の方たちがどう思っているのかあたりも含めて、PRがどういう形なのか、私はドコモですが、ドコモはできるのかとかいろいろ心配したものですから、ほかの人たちに周知がうまくいっているのかがちょっと心配です。

○教育長：よろしいですか。

○生涯学習課係長：補足でございますが、今まで、3月から10月まではソフトバンクさんの協力の下、無料で市の負担なくできていたというところでございましたが、11月からはソフトバンクの試用期間が終わりますので有料になります。そのため今回、今までの実績を見ますと、アンケートとかの状況を見ますと、大変受講者の方から好評をいただいておりますので、国の補助も活用できるということから、11月から3月分までの予算を今回9月補正に計上させていただいているというところでございます。

○教育長：それが今回の分ということですね。

○生涯学習課係長：はい。久原委員がおっしゃっていましたが、どちらの携帯会社でも活用できるというところに関しては今現在も周知をしておりますが、より、SNSとかホームページ、あらゆる機会を捉えて周知に努めていきたいと思っております。

○潮見教育委員：有料というのは、受講した人が払う、利用料みたいな感じですか。

○生涯学習課係長：受講料は無料となっております、有料と申し上げましたのは市の負担が出

てくるということです。市の負担が出てきますので、その分を今回、予算措置をさせていただいているというところでございます。

○潮見教育委員：ありがたいです。

○教育長：ありがたいですね、どんどん利用してください。

○潮見教育委員：行きたいですね。

○教育長：ありがとうございます。

○教育部長：国の10分の10の補助が受けられます。

○教育長：そうですか。これはほかの市でもされていますか。

○生涯学習課係長：県内で言いますと、春日市と柳川市が実施しております。

○教育長：それは先進的な取り組みですか。

○生涯学習課係長：そうですね、この移動型の車両自体が全国に10台しかありません。九州でいうと福岡県と熊本県にそれぞれ1台ずつあるという状況でして、その1台をフルに活用して、その3市で行っているということになっております。

○教育長：なるほど。ありがたいことですね。

○潮見教育委員：ありがとうございます。

○教育長：ほかに質疑ございますか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第6、議案第27号、令和5年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計補正予算（第1号）について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第7、報告第4号、令和4年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業等の報告について

○文化・スポーツ振興課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○潮見教育委員：質問ではないのですが、文化活動アウトリーチ事業というのに力を入れてあって、毎年1回ぐらいですが、音楽とか演劇とか、平田オリザ先生を呼んでの学習会とか、令和4年度は学校DE落語会という、学校に行って、子どもたちに生の落語を聞かせたり、子どもたちにさせたりというようなことをされています。このようなことは、なかなか文化会館まで出てきて、そういうのに触れるというのは子どもたちは少ないと思いますので、とてもいい事業だなと思って、いつも話を聞かせていただいています。

○文化・スポーツ振興課長：ありがとうございます。

○潮見教育委員：こういうものが増えていけばいいと思いますが、やっぱり予算の関係もあるみたいで、学校の受け入れも難しいところもあるようです。

○教育長：ありがとうございました。ほかに質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第8、議案第28号、筑紫野市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について

○生涯学習課係長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○潮見教育委員：第2条の目的ですけれども、地域学校協働活動を行う地域住民等に対する助言その他の援助とありますが、これは学校に対しても助言とかもできますか。

○生涯学習課係長：はい。地域と学校をつなぐ役割の方ですので、学校に対しても助言というのは考えられると思います。また、こちらの規定につきましては、社会教育法の9条の7で、地域学校協働活動推進員の役割的などを記載しておりますので、そちらからこの内容を記載させていただいているというところがございます。

○潮見教育委員：改めて学校というのは入れなくてもいいということですね。

○教育長：地域住民だけにこだわって書いてあるような感じがするということですね。

○潮見教育委員：社会教育法で言えば、そこまで要らないということでしょうか。

○生涯学習課係長：学校に対して、ここを明確化する必要性があるかどうかにつきましては、地域住民等としておりますので、そこまで入れる必要はないのではないかなというふうに思っております。それと、こちらのほうは国の法律に基づいて、この目的を記載させていただいているというところがありますので、そこも合わせているというところがございます。

○潮見教育委員：分かりました。

○久原教育委員：今現在、空席になっている地域学校協働活動コーディネーターと、この推進員さんとの関係をどのように捉えてありますか。

○生涯学習課係長：今空席となっておりますコーディネーターと推進員の関係でございますが、まず生涯学習課に配置しますコーディネーターにつきましては、各小中学校に配置する推進員の方々を取りまとめる役割、連絡調整をする役割を考えております。

以上でございます。

○久原教育委員：この要綱は公布の日から施行するようになっていますが、いつからこれは施行されますか。

○生涯学習課係長：こちらにつきましては速やかに施行していきたいというふうに考えておりますので、今回の教育委員会の中でご承認いただけましたら、速やかに手続を進めていきたいと考えております。

○久原教育委員：なぜそういうふうに言ったかといいますと、この推進員が先にされて、コーディネーターが今空席です。だから、指導とか全体調整とか、そういう部分がどうなのかなというのがちょっと心配になりましたので質問しました。今、空席の状態で推進員だけ先に決められたときに、連絡調整なり、あるいはそこで実際に最初どういう仕事をするのかの説明をしたり、いろんな部分が出てくると思いますが、そこら辺についてはどうでしょうか。

○生涯学習課係長：まず推進員の方々に対しての研修がやはり必要になってくるかと思っておりますので、県のほうでもそういったアドバイザーの派遣等を行っておりますから、県の各種制度を活用しつつ、市のほうでも、コーディネーターはおりませんが事務的な連絡調整というのは十分できるかと思っておりますので、まずはそちらから進めさせていただいて、来年度といえますか、適切な方を探して、コーディネーター配置を進めていきたいと思っております。

○教育長：予定では、7校ぐらいが先でした。

○教育部長：そうですね。段階的にとということで、5年度が7校です。

また、今、久原委員からご質問がありましたコーディネーター配置も、適任者がいればできるだけ早く委嘱して、その方に統括的な役割を持っていただいて進めていただくということになりますが、現在不在ですので、その役割については生涯学習課の職員で対応していくということになると思います。よろしく申し上げます。

○教育長：よろしく願いしておきます。よろしいですか。

○久原教育委員：第7条に活動内容があると思いますが、地域の教育課題の解決とあります。地域の教育課題というのは非常に幅が広いと思うんです。先ほど教育長のお話にありましたみやま市の例を見ますと、一つは、子どもたちの居場所の問題。特に放課後の、学童クラブとは別とし

た活動の部分が多く挙げられるのが一つです。それから、常時的に行われております、これは南
コミセンの中でもされていますが、宿題を見るという寺子屋的な活動があります。それから地域
学習の、みやま市で言えば文化財の見学とか、いろんなことで地域で活動する人がいるという、
大体その辺が主流なんですけれども、地域の教育課題と言いますと、ほかにもいろいろあるだろ
うと思います。そういうところの整備の仕方と、それから、この推進員さんに担ってもら部分
と、地域の人たちと学校がどういうふうな形で協力して、任務を遂行していくのかというところ
の部分があんまり見えません。

私が思うのは、やっぱり子どもたちの体験学習の場を非常に重視していきたいなと思っていま
す。ですが、さっき言ったように、イベント形式で寺子屋をやったり、居場所づくりをしたりと
いう部分が多いと思います。それだけではないだろうという気がするんですが、そこに終わって
しまっているところが非常に多い。みやま市もそうですし、大野城市でいえばランドセルクラブ
が主になって、それが、地域学校協働推進本部になっています。

だけど、筑紫野市は推進活動をいろいろされていると思うんです。それをどういうふうに統合
するのか。知ることと、どういうふうにセッティングして、この推進員さんに、どういう部分を
任せるのかというのが、まだはっきり見えてないのではという気がしますので、さっきも言いま
したコーディネーターの役割、推進員の役割、地域のいろんな代表者の集まり、それぞれがど
ういうことをしていくのかを整理することが必要だと思うんです。

実は私もいろんなところで関わりをもっています。学校が終わった後の、地域づくりをしよう
という民間の団体がいっぱいあります。そのボランティアをやろうという人たちがいて、そこに
ちょっと関わりを今持っております。そのほかにも、居場所づくりで、障がい者の活動をしてい
る人たちができるような、民間もあるんですね。そういう人たちも含めて学校と地域が協働活
動をしようとするときに、民間の人たち、ボランティアの人たちも含めて、学校、地域、コーデ
ィネーター、そういう人たちがやっぱりどういう形で子どもたちに関わっていったらいいのかと
いうのをもう1回整理をし直して、私たちはどこを支援していくかということを確認させたほう
がいいのではないかと考えています。そういうことも含めて、今回、推進員さんの役
割ができれば大きく前進するのかなと思いますが、そういうことを考えていないと推進員さん
にも言えない部分があるかなというふうに思いましたので、発言させていただきました。

○教育長：ありがとうございました。大変貴重なご意見だったと思います。よろしいですか。

○生涯学習課係長：ご意見を踏まえまして取り組んでまいりたいと思います。

○教育長：よろしく願います。ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

日程第9、議案第29号、筑紫野市文化財保護審議会委員の委嘱について

○文化財課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。以上で本日の議事はこれで終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：

私のほうからは、令和5年第5回の市議会の定例会、9月議会の会期日程等について報告をさせていただきます。

まず、会期ですが、8月31日木曜日から9月26日火曜日の27日間の会期が今予定されております。今回の議会の内容としましては、先ほどの令和4年度の筑紫野市一般会計歳入歳出決算についての提案が主になってまいります。それと教育部からは、奨学金の奨学資金の関係とか、あと補正予算の関係、そういったところの関連が出てまいります。

予算につきましては、市の全体の歳出合計が395億5,370万円。先ほど26億7,000万円超の職員給与費を除く額を報告させていただきましたけれども、人件費等を含めた額が37億5,000万円超ということで、大体全体の9.49%ぐらいが教育費として支出をしているというような状況にあります。教育費の決算について、しっかりと説明をしてご承認をいただきたいといったところでありまして、

あと、一般質問につきましては、9月の21日と22日の2日間に現在予定されておまして、例年、全国学力調査の関係についての質問が出ておりますので、今回もそういった関係の質問がなされるのではないかと考えております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：

まず、お手元に配付しております教育要覧でございます。令和5年度版ができましたのでご案内でございます。表紙は、小鹿野課長撮影の宝満山をバックとした写真を採用させていただいて

おります。

○教育長：立派な表紙ですね。色鮮やかです。ありがとうございます。

○教育政策課長：まず、1ページを開いていただきますと、人権尊重のまちづくりスローガンを最初に掲げさせていただきまして、目次以下については、教育委員会の基本理念、基本目標、それから、第六次筑紫野市総合計画の施策に沿った位置づけ等となっております。基本目標は人権尊重のまちづくりから、目標7のスポーツ・レクリエーションの推進までを掲げさせていただいております。

続きまして、3ページは、教育委員会の教育委員名簿でございます。

4ページが、組織機構の事務分掌を載せさせていただいております、5ページ、6ページにつきましては、教育関係の各種委員会等の一覧表でございます。

次の7ページが教育財政ということで、一般会計予算、令和5年度当初に占める教育費の割合等でございますが、約1割程度の教育費となっております。下段は教育費の予算内訳となっております。内容についてはご覧いただければと思います。

8ページが、児童・生徒・園児数の小学校、9ページが中学校と幼稚園の人数となっております。

次に、10ページから26ページにつきましては、学校・幼稚園の紹介ということでございます。それぞれ特色をお伝えさせていただいております。

最後に、27ページ以降が資料編ということで、歴代教育長や教育の沿革などを載せております。

これは資料でございますので何かの折にご活用いただければと思っております。

○教育政策課長：続きまして、第38回の教育事務所管内の教育長研修会のご案内でございます。

お手元に資料を配布しております。内容につきましては、先ほど上野教育長からお話しがあったとおりでございます。3枚目をご覧くださいと、当日の日程、研修内容等が記載されております。1階の多目的ホールで開催させていただきます。

開会行事が終わりましたら研修ということで、中尾主幹指導主事、鬼木主任指導主事、子育て支援課長の岡嶋氏から講演していただくという形になっております。最後に、五郎山古墳館にバスで移動しまして、小鹿野課長に案内していただくこととなっております。

終わりましたらバスで大観荘に移動しまして、情報交換会という流れでございます。

会費につきましては、負担金という形で5,000円をお願いしたいと思っております。つきましては、研修会及び情報交換会の参加の有無を9月12日までに山内係長へ、お電話でも構いませんのでご連絡いただければと思います。

参考までの情報ですが、昨年、糸島市で開催された会議、研修会におきましては、教育委員の皆様方は情報交換会のみ参加ということでございましたので、お知らせをさせていただきます。

続きまして、宝満川カヌー大会 in 美咲のご案内でございます。所管は人権政策・男女共同参画課でございますが、実行委員会方式でございますので、美咲隣保館にあります事務局に担当職員がおり、そちらが担当させていただいておりますが、こちらのカヌー大会への参加のご案内ということでございます。

2枚目に出欠連絡表がついておりますので、こちらを提出していただく形になりますが、期限前までに欠出のご連絡をお願いしたいと思っております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校教育課長：

先月は22日のスピーチコンテストにご出席どうもありがとうございました。おかげさまで無事盛會に終わっております。ありがとうございます。

それから、明日25日から前期後半が開始となります。

学校教育課からの報告は以上になります。

○教育長：よろしく申し上げます。

○学校給食課長：

学校給食課のほうからは、学校給食物価高騰対策事業についてご報告します。

議案書の最後のページになります。学校給食物価高騰対策事業について、7月分の算定結果及び実績が出ましたのでご報告します。

下の表の7月分をご覧ください。小学校の助成金額が303万6,500円、中学校の助成金額が180万7,800円、合計で484万4,300円を助成しております。こちらで給食の質と量を確保させていただいております。

以上、報告を終わります。

もう1点ですけれども、給食の開始が8月28日月曜日、来週からになりますのでご報告します。以上です。

○教育長：ありがとうございました。28日からですね。よろしく申し上げます。

○文化・スポーツ振興課長：

文化スポーツ振興課からは3点ございます。

1点目ですが、夏休みに行っておりました小学校のプール一般開放事業が終了いたしましたので、そのご報告でございます。

今年7月21日から8月10日までの予定でプール開放を実施いたしましたが、8月の9日、10日の両日につきましては台風の接近により、やむを得ず開放を中止いたしましたので、8月8日までが開放を実施した期間となりました。

本年度の入場者数の合計でございますが、1万1,671人の利用者がございました。特に今年は、昨年実施しておりました入場制限も解除いたしまして、ほぼ例年どおりのプール開放となりましたが、事故等は特にございませんで、安全に終了したということをご報告いたします。

2点目でございますが、今週の日曜日、8月20日に福岡県民スポーツ大会の夏季大会水泳競技が実施されましたので、そのご報告でございます。

筑紫野市から選手団が出まして、主な成績といたしましては優勝が2名出ました。女子小学校4年生以下の50メートル背泳ぎ。それから、40歳から44歳までの背泳ぎ50メートルで優勝という成績を収めております。その他3位以内に入られた方が個人で8名、リレーは1チーム、8位以内の入賞が個人で19人、リレーで3団体ということでございます。女子の少年の部200メートルフリーリレーが3位に入っております。

3点目でございます。

こちら図書館の事業でございますが、子どもの読書活動推進事業といたしまして、8月5日日曜日に「好きな本の絵を描こう！」という事業を実施いたしました。参加人数でございますが11人、子どもが7人、大人が4人ということで、親子で4組参加と子どもだけで1組が参加という結果になりました。講師の片山先生に来ていただきまして、90分、説明とそれから実際に絵を描くという催しを初めて実施いたしまして、盛況のうちに終了しております。

当日ですが、福岡教育事務所社会教育室の吉川先生もお見えになりまして、事業を視察していただきました。また、今年度が初めての事業ということで、担当者共々反省点を踏まえまして、また次年度以降の事業に継続をしていきたいと考えております。

以上、文化・スポーツ振興課からの報告でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：

文化財課から特にご報告はございませんが、お手元に、前回ご視察いただきました企画展のパンフレットをお渡しすることができておりませんでしたのでお配りしております。ご覧いただきますようによろしく申し上げます。

以上でございます。

○教育長：本当にありがとうございました。それでは、各課等からの報告を終わりたいと思います。続きまして、その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、部課長からあればお願いしま

す。

○教育部長：良い報告をさせていただいてよろしいでしょうか。

一般社団法人筑紫野市体育協会の創立55周年記念事業、そして公益財団法人日本スポーツ協会「日本スポーツグランプリ」受賞記念事業ということで、10月14日土曜日10時から「生涯スポーツ」講演会が開催されます。

このグランプリを受賞された方は、大音善照さんということで、本市の御笠地区に在住してある方でございます。剣道教士7段で、全日本高齢剣友会の理事、福岡県高齢剣友会の会長、あと筑紫剣道連盟の相談役、あと筑紫野市の剣道連盟のほうにもすごく貢献があるという方で、体育協会のほうから推薦を上げられまして、今回、全国でも数人しか受賞することができないというグランプリ受賞をされた方でございます。この方が講師となって、演題「私が歩んできた道と剣道から学んだこと」という講演がありますので、時間等が許されましたら講演を聞いていただければといったところでご紹介させていただきます。

以上でございます。

○教育長：大変喜ばしく立派なことですので、ぜひよろしく申し上げます。ありがとうございました。

○教育長：ほかにございませんか。

○（特になし）

○教育長：これもちまして、令和5年第8回筑紫野市教育委員会定例会を閉会といたします。